

北薩感染症情報

2020年第10週(3月2日～3月8日)

【問い合わせ先】〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1
北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課
電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127
E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報 レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始 基準値	終息 基準値	基準値		前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週 からの 増減	警報 注意報	前週 報告数 (人)	今週 報告数 (人)	定点 報告数	前週 からの 増減	警報 注意報
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0		17	5	0.71	↓	-	2	4	0.80	↗	-
小児科定点	RS	-	-	-		-	-	-	→	-	4	3	1.00	↓	-
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-		4	3	0.75	↓	-	2	-	-	↓	-
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-		20	16	4.00	↓	◎	25	40	13.33	↗	◎
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-		26	19	4.75	↓	-	4	5	1.67	↗	-
	水痘	2.0	1.0	1.0		1	-	-	↓	-	1	1	0.33	→	-
	手足口病	5.0	2.0	-		-	1	0.25	↗	-	1	-	-	↓	-
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-		-	-	-	→	-	1	1	0.33	→	-
	突発性発疹	-	-	-		3	1	0.25	↓	-	-	2	0.67	↗	-
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-		-	-	-	→	-	/	/	/	/	/
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-		1	2	2.00	↗	-	/	/	/	/	/
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-		-	-	-	→	-	1	1.00	↗	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-		-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
インフルエンザ 入院報告	-	-	-		-	-	/	→	-	-	/	/	→	-	
報告数合計		-	-	-		72	47	/	↓	/	40	57	/	↗	/

<注意報・警報>

- ・川薩保健所管内 「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行発生警報」を7週連続継続中。
- ・出水保健所管内 「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行発生警報」を4週連続継続中。

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

○ 第10週報のトピックス

○ 厚生労働省ホームページ掲載「新型コロナウイルスに関するQ&A」が2月27日～3月9日に更新されました。

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	14.43	24.86	24.71	35.00	20.29	9.29	6.14	5.00	2.43	0.71
小児科定点	RSウイルス感染症	-	-	0.25	-	-	-	0.25	0.50	-	-	-	-
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.50	1.00	0.25	0.50	1.00	-	0.50	0.25	1.00	0.75
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	2.75	3.75	4.25	14.75	5.50	9.75	12.75	7.00	5.00	4.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	5.25	8.50	7.00	8.75	9.00	13.00	10.25	7.25	6.50	4.75
	水痘	2.00/1.00	1.00	-	-	0.50	1.25	0.50	-	-	0.25	0.25	-
	手足口病	5.00/2.00	-	-	-	-	-	-	0.50	0.25	-	-	0.25
	伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.75	2.25	1.75	0.25	0.50	0.75	-	0.50	-	-
	突発性発疹	-	-	0.25	0.75	-	-	-	0.25	0.50	0.25	0.75	0.25
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-	-
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	-	2.00	2.00	-	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00	2.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	7.80	16.80	18.80	29.20	17.20	7.60	2.60	0.40	0.40	0.80
小児科定点	RSウイルス感染症	-	-	-	0.67	-	-	-	-	0.33	2.00	1.33	1.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.00	3.33	1.00	3.67	1.00	3.33	2.67	1.33	0.67	-
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	2.67	1.67	1.00	5.67	6.00	5.33	11.00	13.67	8.33	13.33
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	1.33	3.67	-	2.67	1.33	2.67	7.00	2.00	1.33	1.67
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.33	2.00	1.00	1.00	0.33	0.67	-	0.33	0.33	0.33
	手足口病	5.00/2.00	-	-	-	1.00	-	0.33	-	-	-	0.33	-
	伝染性紅斑	2.00/1.00	-	1.00	0.33	-	-	-	0.33	0.33	-	0.33	0.33
	突発性発疹	-	-	-	0.67	0.67	0.33	-	-	-	0.33	-	0.67
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	1.00
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-

(警報・注意報)

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

【警報開始基準値 8.0 警報終息基準値 4.0】

(第10週は川薩・出水のみ掲載)

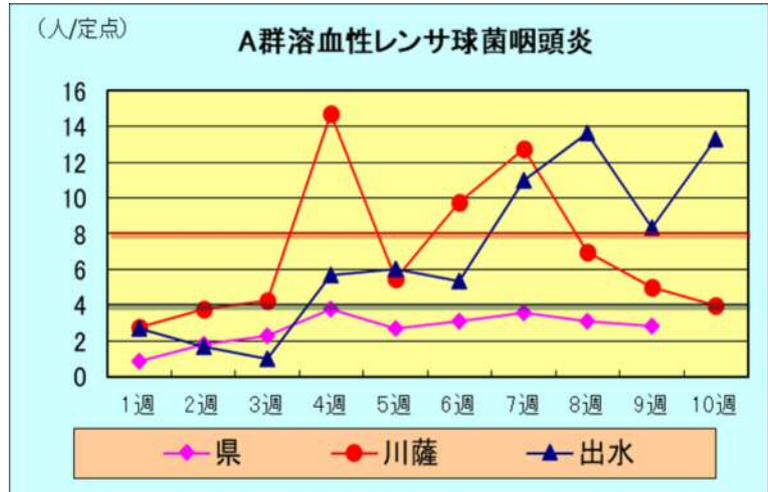
第10週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の

発生状況は、川薩保健所管内からは、**16名**
(定点当たり報告数 **4.00**)の報告がありました。

流行発生警報を、7週連続継続中。

出水保健所管内からは、**40名**(定点当たり
報告数 **13.33**)の報告がありました。

流行発生警報を、4週連続継続中。



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎を予防しよう

1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、上気道炎や化膿性皮膚感染症などの原因菌としてよく見られるグラム陽性球菌による感染症で、どの年齢層でも起こりますが、特に学童期の小児に多い病気です。

また、人と人の接触機会が多いときに起こりやすいため、家庭、学校などの集団では特に注意が必要です。



2 症状

2～5日の潜伏期間の後、突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛で始まり、しばしば嘔吐を伴います。

合併症として、肺炎、髄膜炎、敗血症などの化膿性疾患、あるいはリウマチ熱、急性糸球体腎炎などの非化膿性疾患を起こすこともあります。

3 感染経路

本疾患は通常、患者との接触を介して伝播し、ヒトとヒトとの接触の機会が増加する時に起こりやすいと言われています。

4 予防方法

- ・手洗いやうがいを行なう。
- ・感染者との密接な接触をさける。



5 学校保健安全法での取り扱い

明確には定められてはいませんが、条件によっては第3種の感染症の「その他の感染症」として、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまでの期間の出席停止の措置が必要と考えられます。

※ 新型コロナウイルスの参考資料（厚生労働省ホームページ）

○ 新型コロナウイルスに関する Q & A

【一般の方向け】 3月9日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00001.html

【企業の方向け】 3月9日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00007.html

【医療機関・検査機関向け】 3月4日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00004.html

【新型コロナウイルス対策の基本方針】 2月25日時点

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000599698.pdf>

【関連業種の方向け】 3月4日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00009.html

【発生状況や行政の対策】 2月27日更新

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefeverqa00009.html

新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために

感染拡大を防ぐために



国内では、散発的に小規模に複数の患者が発生している例がみられます。この段階では、濃厚接触者を中心に感染経路を追跡調査することにより感染拡大を防ぎます。

今重要なのは、今後の国内での感染の拡大を最小限に抑えるため、

小規模な患者の集団（クラスター）が次の集団を生み出すことの防止です。

<感染経路の特徴>

※「小規模患者クラスター」とは
感染経路が追えている数人から数十人規模の患者の集団のことです。

- ◆ これまでに国内で感染が明らかになった方のうちの8割の方は、他の人に感染させていません。
- ◆ 一方、スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テントなどでは、一人の感染者が複数に感染させた事例が報告されています。

このように、集団感染の共通点は、特に、

「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。

国民の皆さまへのお願い

- ◇ **換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。**
- ◇ イベントを開催する方々は、風通しの悪い空間や、人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討するとともに、開催する場合には、**風通しの悪い空間をなるべく作らない**など、イベントの実施方法を工夫してください。

これらの知見は、今後の疫学情報や研究により変わる可能性があります。現時点で最善と考えられる注意事項をまとめたものです。

厚生労働省では、クラスターが発生した自治体と連携して、クラスター発生の早期探知、専門家チームの派遣、データの収集分析と対応策の検討などを行っていくため、国内の感染症の専門家で構成される「クラスター対策班」を設置し、各地の支援に取り組んでいます。

感染症対策へのご協力をおねがいします

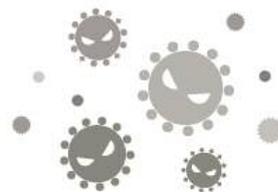
せき 咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・**マスク**を着用します。
- ・ティッシュなどで**鼻と口を覆います。**
- ・とっさの時は**袖や上着の内側で覆います。**
- ・周囲の人から**なるべく離れます。**



3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

マスクがない時
ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

とっさの時
袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う

2 ゴムひもを
耳にかける

3 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索



感染症対策へのご協力をおねがいします

！手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索

